

創立44年目を迎え
新たな歴史と伝統を

春告草～はるつげぐさ～



— 今、井野中で — 『自立・協働・貢献ができる生徒の育成』

「感謝の気持ちを大切に」

校長 山田 真史

学校生活も2か月がたち、生徒たちの活動も活発になってきました。日常の生活でも学校行事でも委員会や実行委員の生徒たちが中心になり、より良いものにしようと活動する姿が多くなっています。中学校では、自治的な活動を大切にしています。自分たちの課題や目標に向かって、「自分たちで考え、判断し、行動していく力」です。コロナ禍を経て、一度は止まってしまった活動が活発になっているのを見て、生徒たちのたくましさを感じています。

さて、今回は、活動の源になっている給食について触れてみたいと思います。いつも当たり前で食べている給食ですが、安全においしく提供するための苦労には気が付いているでしょうか。学校給食は、明治22年に山形県鶴岡市で始まったといわれています。昭和29年には学校給食法が成立し、「適切な栄養の摂取による健康の保持増進」が目的とされていました。70年の歳月とともに目的も変わり、現在は、「将来にわたっての自己管理能力を身につけるための食べ方を学ぶ」生きた教材として、バランスの良い食事、食生活を教えるとともに地域食文化の伝統に興味関心を持たせる役割も担っています。佐倉市でも「津田仙給食」「クララメニュー」「城下町佐倉江戸ぐるめ」など特徴的な給食が提供されています。

この給食が「普通」に出されるまでには、栄養士をはじめ、10名の給食調理員の方々の並々ならぬ苦労があることはあまり知られていません。年間を通して注意が必要な食中毒防止のための衛生管理、安心して食べてもらうために野菜の虫や食材の異物などの確認、洗浄や工程ごとの目視・確認など気を遣うことがたくさんあります。また、エアコンのない作業環境下での体調管理や自分の家族を含めた健康管理など様々な注意が必要になります。中学生が安全においしく給食が食べられるように細心の注意を払い、神経をすり減らすほど確認を繰り返しながら調理してくれています。

いつも何気なく食べている給食ですが、「普通」に給食を提供するために、多くの人たちが真剣に向き合い、かかわってくれていることに感謝して、おいしくいただきたいものです。

これからも給食をたくさん食べ、元気に活躍してくれることを楽しみにしています。

【6月のおもな予定】 最終下校時刻 16:30

4日（水）脊柱側湾症検診 尿検査予備日	18日（水）教育相談	
5日（木）一斉下校15:10 耳鼻科検診（1年）	19日（木）一斉下校15:10	
6日（金）生徒総会リハーサル	20日（金）教育相談	
8日（日）試験前諸活動停止	24日（火）教育相談	
9日（月）生徒総会 一斉下校15:10 試験前諸活動停止	25日（水）実力テスト（3年） 内科健診	
10日（火）一斉下校15:10 試験前諸活動停止	26日（木）一斉下校15:10 第一回進路説明会	
11日（水）前期中間試験1日目 一斉下校12:15	27日（金）教育相談	
12日（木）前期中間試験2日目 一斉下校11:10	30日（月）全校評議会	
13日（金）部長会23日（月）全校評議会		
16日（月）全校委員会		
17日（火）内科健診		



勇往邁進

～勝利に向かって突き進め！～

5月29日(木)、さわやかな気候の中、本校の体育祭が行われました。23日(金)から「体育祭練習期間」に入り、全校を上げて、本格的に体育祭に向けて取り組んできました。

競技は、徒競走、学年種目、長縄跳びの3種目で、5色対抗で優勝を目指します。今年度新たな応援も加わり、体育祭実行委員やカラーリーダーを中心に、井野中生が一丸となる姿を見ることができました。全力を出し切ったあとのすがすがしい表情が印象的でした。



これまでの集大成！



2年生 学年種目



1年生 学年種目



3年生 学年種目



感動の体育祭をありがとう！



応援も全力です！！